

## ウェルフェア イズ ラヴ

2026年4月2日 号

最近の福祉におけるキニナル話題（福祉の旬トピ ）

厚生労働省が『医療ソーシャルワーカー業務指針』を改正し、それに伴って、公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会が、『医療ソーシャルワーカー業務基準』を策定しましたね。

[医療ソーシャルワーカー業務指針の改正及び医療ソーシャルワーカー業務基準の策定について | 公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会](#)

当事業所代表自身は、医療ソーシャルワーカーではないし、医療ソーシャルワーカーとしての業務経験も有していませんが、ソーシャルワーカー（社会福祉士）の1人として、拝読させて頂きました。

不勉強な当事業所代表は、改正前の業務指針の内容を把握出来ていないのですが、今回の業務指針で「社会福祉士が医療ソーシャルワーカーを担うことが想定される」と明記されたことは、『社会福祉士』の1人として、やはり嬉しく誇らしく思います。

またこの業務指針を拝読して感じたことは、『予測』という言葉が、随所に使われていること。やはり、「課題が発生してから対処する」のではなく、事前に『予測』し、クライアントに伝え、共に対応策を考えていくことが「専門性」ということなのでしょうね。

合わせて業務基準を見てみると、医療ソーシャルワーカーに求められている業務が本当に幅広いことに驚きました。もう、「医療ソーシャルワーカーの業務＝退院調整」という認識は、通用しない時代なのでしょうね。

### スタッフのヒトリゴト

新年度開始早々、情けない話なのですが、当事業所代表、最近少しお疲れ気味でございます…。ここ数日、暖かかったり、寒かったり、なかなか気候が安定しないことと、年度替わりの気ぜわしさも影響しているの  
でしょうね。

昨日は珍しく市販薬を服用し1時間程度早く床に就きましたが、やはり大分違いますね。基本の体調管理の大切さ、改めて実感しました。末永く当事業所を運営していくためにも、頑張ることと、体調管理は両方とも欠かせない、大切な事ですね☆

LOVE のラブラブな実践

当事業所代表は「ひきこもりサポーター」としても活動しているのですが、昨日サポーター活動の事務局的役割を担っている事業所から、とても分厚い郵便物が届きました。

「新年度初日にいったい何ごと??」と、かなりビビリながら開封すると…。

『令和7年度 香川県 ひきこもりサポーターを活用した多様な居場所事業 事業報告書』が封入されていました。

つまりは、昨年度にその事業所が中心となって企画し実施された、ひきこもり支援に関する事業報告や、実施された研修会で配布された資料等を1冊の冊子にまとめたもの。

とても興味深い報告書なのですが、300ページ近くある分厚さはかなりの難点かもしれない。

とはいえ内容的には非常に興味深いので、ゆっくり少しずつ読み進めていこうと思います。

県内の福祉イベント案内 他♪

高松市を拠点に活動されている、「NPO法人 子育てネットひまわり」様が、4月19日まで『#はじめの100ヵ月プロジェクト～「完璧な親なんていない」から始まる親子の育ち時間～』というテーマで、クラウドファンディングに取り組まれています。応援する・しないに関わらず、クラファン実施サイトに記された、想いのこもったメッセージだけでも、多くの方に読んで頂ければと思います。

[#はじめの100ヵ月プロジェクト～「完璧な親なんていない」から始まる 親子の育ち時間～ | 公益財団法人たかまつ讃岐てらす財団](#)

発行 社会福祉士相談所 LOVE

住所 〒761-8071 香川県高松市伏石町1562番地 伏石ハイツ第1201号

電話 090-7780-7565

メール [you-19830818@outlook.jp](mailto:you-19830818@outlook.jp)

ホームページ <https://lovesocialworker.com/>

[転載や拡散、配布大歓迎!!](#)

来週号も乞うご期待❤️